

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

- ①企業間の連携（オープンイノベーション、取引先のテレワーク導入支援 等）
- ②B C P/事業継続（取引先の災害時等の事業継続計画策定の助言 等）

また、当社と取引先で構成する会員組織や地域事業者等との意見交換、情報共有により、取引先・地域事業者等との良好なパートナーシップを構築し、持続可能な調達を推進します。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のは正に積極的に取り組みます。

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言をします。

2026年1月1日

秋田ステーションビル株式会社 代表取締役社長 鈴木 万寿夫